

栃木ゆかりの版画家

# 宮内達夫展



宮内 達夫《時空の淵》 2014（平成26）年 木版多色刷

2023 年 **4 月 8 日(土) ▶ 6 月 18 日(日)**

会 場：鹿沼市立川上澄生美術館 1 階展示ホール

開館時間：9:00～17:00（最終入館は 16:30 まで）

休 館 日：月曜日

入 館 料：無料

作家在館日：4/9(日)、4/20(木)、4/30(日)、5/10(水)、5/20(土)、5/30(火)、6/10(土)、6/18(日) 各日 13:00～17:00

**鹿沼市立川上澄生美術館**

〒322-0031 栃木県鹿沼市睦町 287-14 TEL. 0289-62-8272  
<https://kawakamisumio-bijutsukan.jp/>



## ◆ 作家の言葉

会社退職後すぐに「版画家」を志して 20 余年。今 80 歳となり体力が衰え、昨年秋の故郷加須での第 20 回個展という節目を以て最後としておりましたが、その後、川上澄生美術館から有難いお誘いがあり、感謝しながらお受けして今回の展覧会の開催となりました。

私にとって、版画はその時々的心情を描き留めた絵日記であり、人生の紀行文ならぬ紀行画でもあります。子供の頃自宅の庭のザクロの木の上を居場所にして、季節の移ろいを感じながら育ったことからなのか「自然」に関しての想いが強く、作品は主に風景を題材にしています。

風景は季節や時刻の移ろいの中に豊かな情景や細やかな表情があり、深い想いや「人生」を感じさせます。その感動や想いを「光」と「色」で表現しています。「光」は太鼓の音色のように強弱によって趣きが変わり、「色」はそれ自体に表現があり、どちらも感動や想いを観る人の心に響かせてくれます。

更に、その想いや感動を知った上でご覧頂きたいという願いで、ほとんどの作品に詩を添えています。作品をご覧になって、皆様に共感して頂けたらこの上ない幸せです。

## ◆ 宮内 達夫 略歴

|        |                               |        |                               |
|--------|-------------------------------|--------|-------------------------------|
| 1942 年 | 埼玉県加須市生まれ                     | 2014 年 | CWAJ 現代版画展（アメリカンクラブ）出品        |
| 1965 年 | 千葉大学 工学部機械工学科卒業<br>日産自動車（株）入社 | 2015 年 | 栃木県版画展 審査員<br>作品集「宮内達夫木版画集」発行 |
| 2001 年 | 退職後版画の道に入る                    |        | 下野市美術家協会 副会長                  |
| 2002 年 | 日本板画院展初出品                     | 2019 年 | 信州版画展招待出品（松本市美術館）             |
| 2004 年 | カンヌ国際芸術祭展出品                   | 2020 年 | 境町シニア木版画ビエンナーレ展出品             |
| 2007 年 | 下野新聞文芸欄挿絵版画連載                 | 2021 年 | 作品集「宮内達夫木版画全集」発行              |
| 2010 年 | 日本板画院 理事                      | 現 在    | 日本板画院 委員                      |

**個展** 2007 年 第 1 回（埼玉県加須市「ギャラリー野と花」）  
以降毎年 1～3 回各地巡回開催（加須、宇都宮、鹿沼、横浜、軽井沢、東京銀座・新橋・青山）  
2022 年 第 20 回（埼玉県加須市「パストラルかぞ」） その他グループ展多数

**受賞** 板院展 2003 年「新人賞」、2006 年「下野新聞社賞」、2012 年「栃木県知事賞」、2019 年「華厳賞」  
境町シニア木版画ビエンナーレ展 2020 年「教育長賞」

## ◆ 出品作品リスト

| No. | 作品名       | 制作年          | 技法    | 寸法 (cm) | 備考                           |
|-----|-----------|--------------|-------|---------|------------------------------|
| 1   | 緑の瀬音      | 2018（平成 30）年 | 木版多色刷 | 65×46   | 第 3 回境町シニア木版画ビエンナーレ展「教育長賞」受賞 |
| 2   | 帰るーⅠ      | 2006（平成 18）年 | 木版多色刷 | 64×46   | 第 56 回板院展「下野新聞社賞」受賞          |
| 3   | あずき色の秋    | 2019（平成 31）年 | 木版多色刷 | 46×65   | 第 69 回板院展「華厳賞」受賞             |
| 4   | 宵桜        | 2008（平成 20）年 | 木版多色刷 | 64×46   |                              |
| 5   | 夕照        | 2003（平成 15）年 | 木版多色刷 | 45×60   | 第 53 回板院展「新人賞」受賞             |
| 6   | 草紅葉       | 2009（平成 21）年 | 木版多色刷 | 46×64   |                              |
| 7   | 時空の淵      | 2014（平成 26）年 | 木版多色刷 | 68×44   |                              |
| 8   | 晩秋の歓び     | 2015（平成 27）年 | 木版多色刷 | 64×46   |                              |
| 9   | 南海の春      | 2016（平成 28）年 | 木版多色刷 | 64×46   |                              |
| 10  | 緑の水音      | 2012（平成 24）年 | 木版多色刷 | 64×46   | 第 62 回板院展「栃木県知事賞」受賞          |
| 11  | 彩雨        | 2009（平成 21）年 | 木版多色刷 | 64×46   |                              |
| 12  | 暮色        | 2003（平成 15）年 | 木版多色刷 | 45×60   |                              |
| 13  | 美濃の川霧     | 2021（令和 3）年  | 木版多色刷 | 64×46   |                              |
| 14  | 名もなき池     | 2021（令和 3）年  | 木版多色刷 | 51×35   |                              |
| 15  | 椿         | 2006（平成 18）年 | 木版多色刷 | 17×23   |                              |
| 16  | 憩い        | 2014（平成 26）年 | 木版多色刷 | 12×18   |                              |
| 17  | 窓辺のシクラメン  | 2018（平成 30）年 | 木版多色刷 | 19×12   |                              |
| 18  | 睡蓮        | 2014（平成 26）年 | 木版多色刷 | 23×34   |                              |
| 19  | 軽井沢の秋     | 2010（平成 22）年 | 木版多色刷 | 21×31   |                              |
| 20  | てまりの夢     | 2012（平成 24）年 | 木版多色刷 | 33×50   |                              |
| 21  | 木漏れ日のぶどう園 | 2011（平成 23）年 | 木版多色刷 | 33×50   |                              |